

飛びたつ若鳥を象徴 早通中学校の校章決まる



今年四月開校予定の早通中学校の校章が決まりました。

この校章は、葛塚中学校生徒の保護者、生徒、職員に公募し、その中から選ばれたものです。

中学の「中」を支える三層の羽根は、中央に早通の「早」を象徴し、内側に一年生の年齢十二、中層に二年生の年齢十三、外層に三年生の年齢十四を配列しています。そして、三つが連帯し、現在、未

来に飛びたつ若鳥の心意気を表わしています。

原作者は、早通南四丁目の五十疋重之さんと、デザイン関係の仕事をしている人です。

早通中学校は、人口急増に伴い昭和五十七年七月から工事が進められているもので、十四クラス、生徒数約五百人でスタートする予定です。

葛塚中学校の生徒数、学級数の推移は次のとおりです。

五四年	一〇二二人	二五学級
五五年	一〇九六八	二六学級
五六年	一一三四人	二八学級
五七年	一二〇四人	三〇学級
五八年	一二二八八	三二学級



八百人の市民が参加

元旦歩こう会

「今年も一年間健康で…」

十七回目を迎えた恒例の元旦歩こう会は、二歳から七十七歳まで約八百人の市民が参加して行われました。

この日朝六時に、中央公民館に集合した参加者は、石井市長の年頭のあいさつを聞いた後、豊栄病院前を通って濁口橋を渡り、元氣いっぱい四・三キロメートルのコースを歩きました。



市民文芸

俳句

豊栄俳句会

新港の掘削深々年迎ふ

田辺 麦甫

松の内酒と雑煮に満ち足りて

長谷川逸雄

筆不精筆にわびさす初便り

松田 吐思

何時見ても見飽きぬ五頭の初日の出

五十嵐柳翠

初日の出海原静かに燃ゆる彩

星野 莊城

川柳

「自由吟」

豊柳会

佐藤啓四郎選

目が合って御指名ですよかくし芸

鹿島 郁子

孫に籤当たり外れのない配慮

大島 残葉

立鏡年始にきつい帯を締め

おびやちのぼーす

写真コンテストで第一位

広川恒人さん（笠柳、三六歳）



「白黒、カラープリント、カラースライドの三部門があって、年四回のコンテストで点数を競うものなんです。NPCの会員は、県内

で二百人位いますが、コンスタントに写真を撮っていないと実際苦しいですね」

「写真を始めた動機は、「五年前に、友人に勧められて撮影会に行ったのが最初でした。

「目的が達成できて、本当にうれいんです。現在、『雪達磨』と

実は、その年の冬に仲間三人と長野県へ野猿を撮りに行ったんですが、その写真が県展に入選したんです。写真が面白くなって…。その後、市内のカメラ店に集まる仲間写真クラブを結成しました」

「写真を撮る時、心掛けていることなど…」

「昨年の十一月に、長岡から新潟に勤務先が変わりました。通勤途中で、いい風景だなあーなどと思ふことがよくあります。その場所を覚えていて、後で子供を連れて写真を撮りに行ったりするんですよ。それと、写真を撮るのは太陽光線の関係で朝とか晩がいいですね」

「これからの目標は。」

「もらうものをもらったので、今ホッとしているところなんです。子供が生まれてからは、二人の子供を撮るのがほとんどなんです。子供は実に表情豊かですよね。レンズを通して、瞬間の表情をとらえ、写し続けたいと思っています」

「家族の協力があるからこそ、続けられるんですね」と語る広川さんは、一緒に写真の勉強をやる仲間を求めているとのことでした。

短歌

豊栄短歌会

若水も手桶に満ちてわが家のくりや勢ふ元日の朝

長田 英

冬の陽の硝子戸越しにさし入りて毛糸あむ手にほのかにぬくし

戸井寿美子

初釜に手料理もちて出掛けゆく吾娘に明るき新春の朝

山田 スミ

孫や子と雑煮祝ひてくつろげばこの安らぎにしほしまどろむ

伊与部節子

六十歳再会約して受話器置く健やかなれよと言ひ交しつ

飯田 千歳